



公益社団法人 日本薬剤師会理事 松浦 正佳

電子お薬手帳には、前回紹介した以外にも便利な機能があります。

例えば「飲み忘れ防止アラーム」機能です。薬を服用する日時を、スマートフォン（スマホ）から目覚まし時計のようにお知らせしてくれます。週や月に1回だけ飲むなど、服用頻度の少ない場合でも飲み忘れを防ぐことができます。

また、多くの電子お薬手帳には、処方箋を写真に撮って事前に薬局に送信しておくことができる機能もあります。薬局ではこうして送られてきたデータに基づ

電子お薬手帳 ②



き、来局されるまでの時間を利用して薬の準備をしますので、少ない待ち時間で薬を受け取ることができま

す。お子さんや介護を受けているご家族がいらつしやる場合、紙媒体のお薬手帳では複数のお薬手帳を管理する必要がありませんが、電子お薬手帳では、ご自身のスマホ1台で管理することもできます。日本薬剤師会が提供している「eお薬手帳」は、これらの機能を持っています。ご利用を希望される場合、無料でダウンロード（スマホに入れること）ができます。

現在、国の政策とし

て、マイナンバーカードの健康保険証としての利用や、自分専用のページ（マイナポータル）から、過去に使用したお薬の内容なども見ることができるようになりました。取り組みが進められています。

これらの仕組みを活用し、電子お薬手帳に情報が取り込めるような開発も進んでいます。すべての医療機関や薬局で情報が利用できるようになることで、電子お薬手帳がより便利になることが期待されます。

いつも持ち歩くスマホを、ご自身やご家族が安全

に、安心して医療を受けられるツールとしても活用してみませんか。

飲み忘れ防止など便利な機能も